

ママさんバレーチームヴィーナス 道南ブロック大会で準優勝

10月1日倶知安町総合体育館で、第31回北海道家庭婦人バレーボール道南ブロック親善大会が開かれ、当町から参加したヴィーナスが準優勝を獲得しました。

同大会は、函館、室蘭、小樽など道南地域から20チームが参加して、A、B、Cの各ブロックに分れ、競い合いました。参加したヴィーナスは、ママさんバレーボールチーム「洞爺湖」と「ヴィーナス」の合同チームで、1回戦、2回戦と順調に勝ち抜き決勝に進出。決勝は最初のセットを取りましたが、その流れを生かすことができず、1対2の逆転負けとなり、惜しくも優勝を逃しました。



準優勝のヴィーナスの皆さん

全 国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する、平成2年度中学生による税



入選した右から山崎真希さん、三上紗季さん、松崎彩音さん

についての作文コンクールで、虻田中学校から3人の生徒が入選を果たし、11月18日に同校で表彰伝達式が行われました。

入選者は次のとおり。(敬称略)

洞爺湖町長賞 山崎夏希(1年)「大切に、必要な税金」

西胆振地区納税貯蓄組合連合会優秀賞 三上紗季(同)

「税の大切さ」/松崎彩音(同)「税金が好きになる」

虻中から3名が入選 税の作文コンクール

10月23日の本町地区のステージ発表で始まった、秋恒例の洞爺湖町総合文化祭(主催洞爺湖町文化団体協議会)の最後を飾って、11月23日洞爺地区でのステージ発表が、洞爺総合センターで開かれ、約150人の来場者を前に、日ごろの練習の成果を披露しました。

オープニングは、フラワービーンズの澄み切った歌声。引き続き、年1度同文化祭だけの活動となるタイムリミットのバンド演奏や軽快なアフリカ太鼓の演奏などが場内を大いに盛り上げていました。



オープニングを飾ったフラワービーンズの皆さん

日ごろの練習の成果を披露 総合文化祭の最後を飾った洞爺地区のステージ発表

町内小中学校が合唱を披露 第17回洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル



力強い歌声を披露した町内3中学校の合同合唱

町内の小、中、高6校が一堂に会し、合唱を披露した「第17回洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル」が、11月12日洞爺湖文化センターで開かれました。

昨年はインフルエンザの影響で中止となり、同フェスティバルの開催は2年ぶり。

洞爺中学校の「ソングイズマイソウル」の合唱がオープニングを飾り、次々と各小、中学校から文化祭などで練習してきた曲目が披露されました。

フィナーレは、虻田中、温泉中、洞爺中3校の合同合唱で、迫力ある歌声が会場全体に響き渡り、来場者から盛大な拍手が送られていました。

まちのわだい

